

~*~*~*~*~*~*3rdステージ~*~*~*~*~*~*

新宝島

作曲:山口一郎 編曲:郷間幹男

サカナクションの代表曲を吹奏楽のステージへと昇華させた、疾走感あふれる一曲です。80年代の歌謡曲を彷彿とさせるキャッチーなメロディーと、現代的なダンスミュージックのビートが融合したところが特徴的です。物語が動き出す瞬間のような高揚感と、吹奏楽ならではの圧倒的な躍動感に満ちたサウンドをお楽しみください。

Paradise Has No Border

作曲:NARGO 編曲:宮川成治

東京スカパラダイスオーケストラとさかなクンの異色コラボが世間を騒がせた『Paradise Has No Border』。本日は、スカパラの真髓であるアーティキュレーションを活かした、原曲に忠実なアレンジで演奏します。金管楽器の華やかなアドリブソロと物語が動き出すような高揚感は必聴です。いつもの私達とは一味違う、エッジの効いた「大人でカッコいい吹奏楽」のステージをどうぞご体感ください。

高嶺の花子さん

作曲:清水依与吏 編曲:宮川成治

“高嶺の花”に憧れる、切ない恋を描いたこの曲は、back numberのヒット曲の一つとしてよく知られています。序盤の淡い雰囲気から、何かが起こりそうな夏、明るい曲調の中にある、行動したいけどできないというもどかしさを感じる曲となっています。吹奏楽の醍醐味の1つである、綺麗なハーモニーをお楽しみください。

上を向いて歩こう

作曲:中村八大 編曲:郷間幹男

誰もが一度は耳にしたことがある、昭和の名曲「上を向いて歩こう」を吹奏楽アレンジでお送りします。軽快なリズムと、思わず口ずさみたくくなるような親しみやすいメロディが、会場を明るく彩ります。今回は吹奏楽らしい華やかな響きを加え、原曲とはまた一味違う魅力をお楽しみください。

◇...♪...OB・OG共演ステージ...◇...♪...

道祖神の詩

作曲:福島弘和

この曲は2000年の課題曲Ⅰで、この時代を代表する課題曲です。道祖神は村の守り神として村の中心や道の辻に立っていますが、この曲では夫婦円満・愛の神としており、人に見られていない時に楽しそうに踊っている様子を、琉球音階と弾むようなリズムで表しています。良い時代も悪い時代も変わらず私達を迎え入れる神への敬意と、これからの時代が優しい愛に包まれるようにという思いが込められている曲です。

オーメンズ・オブ・ラブ

作曲:和泉宏隆 編曲:真島俊夫

吹奏楽ポップスの大定番であり、T-SQUAREのヒット曲です。「恋の予感」を意味するタイトルの通り、青春の輝きを凝縮した曲です。華やかなファンファーレで幕を開け、爽やかな疾走感溢れるメロディーで会場を包み込みます。弾けるリズムと旋律が奏でる、吹奏楽ならではの情熱的なサウンドと一緒に盛り上がりましょう。